

平成25年度 事務事業評価シート

※平成24年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	そ族・昆虫駆除等事務						継続					
コード	24	-	44	-	01	-	02	予算事業名	環境衛生指導			
担当部署	保健医療部	食品・環境衛生課	環境衛生担当	予算事業コード	会計	10	款	04	項	01	目	04

1. 事業の位置付けと関連計画、関連事業等

第三次川越市総合計画上の位置付け(太枠内)			位置付けなしの場合	法令による実施義務	義務ではない
基本目標(章)	1章	ともに助け合い、一人ひとりが健康でいきいきと安心して暮らせるまち	実施計画事業名	なし	
方向性(節)	2節	生涯を通じた健康づくりと安全なまちづくり	個別計画等の名称	なし	
施策	2	保健衛生・医療体制の充実	当事業に関連する事務事業	なし	
細施策	5	衛生的で快適な住環境の確保			
事業実施の根拠となる法令・条例等	なし				

2. 事業の目的と概要

事業の目的 (誰・何を対象に、何のために実施するのか)	市内に土地若しくは家屋を所有し、または管理する者を対象として、そ族・昆虫を駆除し、もって市民の安全で快適な生活環境の保全を図ることを目指す。
事業の概要 (活動内容、実施手段・方法など)	そ族・昆虫を駆除するために駆除方法の説明、駆除業者を紹介する。

3. 実施にかかるコストと実績

(単位:千円)

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算額	1,841	1,967	2,249	364	341	264
(25年度予算額大幅増/減の理由)						
事業費 A	1,465	1,903	1,755	101	300	300
人件費 B	5,503	5,503	5,503	5,503	5,503	5,503
総コスト(C=A+B)	6,968	7,406	7,258	5,604	5,803	5,803
正規職員(1年間の従事人数)	0.75人	0.75人	0.75人	0.75人	0.75人	0.75人
臨時職員(1年間の従事人数)	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
国県支出金 D	0	0	0	0	0	0
その他特定財源 E	0	0	0	0	0	0
市の財政負担(=C-D-E)	6,968	7,406	7,258	5,604	5,803	5,803

※25年度、26年度の事業費、人件費は見込額
※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

4. 成果指標・活動指標による分析

評価指標	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度目標値	将来目標値
活動	スズメバチの巣除去補助金交付件数	153	221	200	制度廃止のためなし	同左	同左
	指標の定義・説明	スズメバチの巣除去補助金の交付申請件数					
活動	そ族・昆虫の相談件数	739	754	722	590	650	目標を定めることは、内容の性質上不可
	指標の定義・説明	そ族・昆虫等に対する、市民等からの相談件数					
	指標の定義・説明						年度
	指標の定義・説明						年度
指標に基づく評価	そ族・昆虫等に対する市民等の相談は、気象条件によって相談対象になる種類も大きく変化する。そのため、数値目標を定めることは、適当でないと考えられる。						

5. 事業の実施を通じた分析

(1) 現在の課題と状況	必要性に課題	効率性に課題	
スズメバチの巣の除去補助金は、平成24年度から公開事業点検で「廃止すべき」との結論がでたため、廃止した。その影響については、少なからずスズメバチの巣の除去件数に影響が出ていると考えられる。			
(2) 比較参考値(他市での類似事業の例など)			
(3) 事業を廃止・縮小したときの影響	スズメバチの巣を放置することは、近隣住民への危害が心配される。しかし、スズメバチが他の衛生害虫を捕食することを考えた場合、スズメバチのみ除去することは、他の害虫による危害が発生することが考えられる。		

平成25年度事務事業評価 方向性提示シート

所管部署		保健医療部				食品・環境衛生課		環境衛生担当	
事務事業名称		24	44	01	02	そ族・昆虫駆除等事務			
今後3年間の方向性	25年度	継続							
	26年度	継続							
	27年度	継続							